

神田警察通り歩道舗装 (ILB) 色調の検討

神田警察通りの歩道部は、歩行者と自転車の通行帯が判別つくように、ILB 舗装を用いて色分けし、視覚的分離を図った。

色の設定については、『歴史・学術ゾーン』『文化・交流ゾーン』『食・賑わいゾーン』のゾーンごとに計画した。

アンケート調査

色の選定については、沿道整備推進協議会委員の方々からの意見を伺うためアンケート調査を実施し、その調査結果を踏まえて行った。

<神田警察通り 歩道舗装デザイン案 資料>

神田警察通りの整備を行なう中で、沿道の景観性向上のため歩道にインターロッキングブロック舗装を行ないます。

今回、歩道の配色決定するにあたり、ご意見を伺いたいと思っております。

「神田警察通り沿道賑わいガイドライン」では、神田警察通りを3つのゾーンに分け、それぞれのイメージを設定しております。

設定したイメージを踏まえ、ご意見を別紙のアンケート用紙に記入いただき返信願えますでしょうか。

【歴史・学術ゾーン】

<雉橋通り～千代田通り>

教育・学術施設や知的産業の集積やゆとりある敷地などによる落ち着きと風格を活かし、穏やかな賑わいが感じられるゾーン。

【文化・交流ゾーン】

<千代田通り～本郷通り>

お茶の水駅周辺で靖国通りと隣接した集客力のあるゾーン。来街者も楽しめるイベントを展開しつつ、多様な人が交流する。

【食・賑わいゾーン】

<本郷通り～中央通り>

飲食をはじめとした親しみやすい雰囲気のあるゾーン。路上への賑わいを創出し、神田駅周辺の賑わいを文化・交流ゾーンや秋葉原方面へと成長させる。



A-1案

歩行者通行

自転車通行

B-1案

C-1案

A-2案

歩行者通行

自転車通行

B-2案

C-2案

【試験施工写真】



前項のアンケート調査結果を以下に示す。

【回答概要】

	人数	備考
総数	17人	
回答数	14人	
委任	2人	
有効票	12人	

① 配色についてゾーン毎にするか、沿道を統一するか

	人数	備考
ゾーン毎	4人	33%
沿道統一	8人	66%

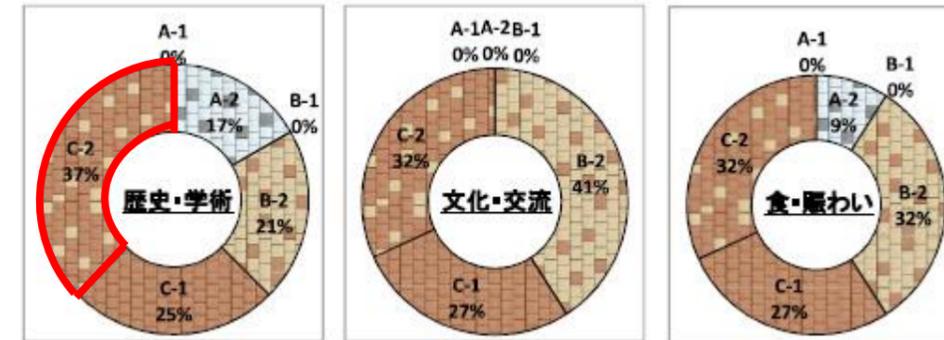
② インターロッキングを単色張りにするかパターン張りにするか

	人数	備考
単色	3人	25%
パターン	9人	75%

③ 各ゾーン毎の回答色集計(統一は全ゾーンを同じ回答色とした)

	歴史・学術	文化・交流	食・賑わい	⇒	回答数合計
A-1	0	0	0	⇒	0
A-2	2	0	1	⇒	3
B-1	0	0	0	⇒	0
B-2	2.5	4.5	3.5	⇒	10.5
C-1	3	3	3	⇒	9
C-2	4.5	3.5	3.5	⇒	11.5

各ゾーンごとの集計結果は下記のとおり



【アンケート調査の結果】

配色は、オレンジ色の回答が多かった。

神田警察通り I 期工事（歴史・学術ゾーン）はC-2での施工をおこなった。

